

# 警察本部

## 教育公安委員会

### 【議案関係資料】

### (当初予算関係)

2月19日提出

## 目 次

部課名	案 件	頁
会 計 課	令和8年度当初予算(案)の概要について	3

## 令和8年度当初予算（案）の概要

## 令和8年度警察関係予算

総額 283億8,296万1千円（対前年度比 +14億6,661万6千円）

- ・ 給与費（警察官等の給料、職員手当など）  
224億3,395万1千円（対前年度比 +16億4,547万6千円）
- ・ 物件費等（警察施設、信号機等の整備、警察官の装備品の整備など）  
59億4,901万円（対前年度比 △1億7,886万円）

## 主な事業

## 【警察本部費】

高齢者安全・安心アドバイザー事業 5,881万6千円

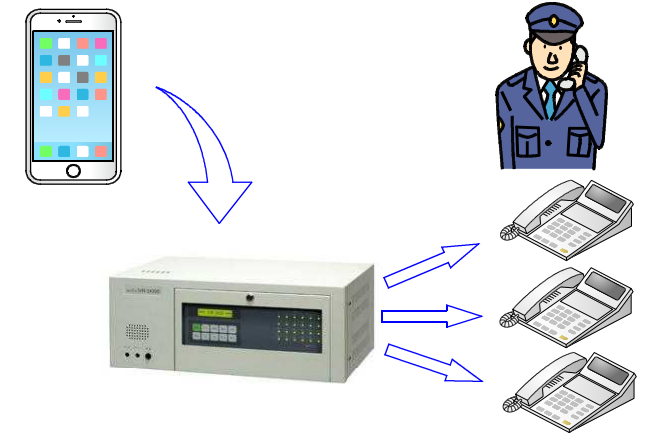
高齢者の交通事故防止や特殊詐欺等の犯罪被害防止などを目的に、平成21年度から県内各警察署に「高齢者安全・安心アドバイザー」を配置して、高齢者宅訪問による交通安全指導や防犯指導のほか、交通安全教室を開催するなどの活動を行っている。

- 高齢者安全・安心アドバイザー 28人（14警察署に各2人）



交通安全教室(高齢者)

県民の利便性の向上と職員の働き方改革の更なる実現のため、自動音声ガイダンス機器を整備し、業務の合理化・効率化を推進して、警察力の強化を図る。



### 【装備費】

犯罪や交通事故の現場への迅速な臨場や機動力を駆使した警ら活動を展開するため、経年による老朽化が著しいミニパトカーを計画的に更新するほか、現有車両の維持管理を図る。

- 小型警ら車（ミニパトカー）1台の更新
- 車検、燃料、消耗品等



ヘリコプター維持管理事業 3億6,320万9千円

県警察ヘリコプター「やまどり」の維持管理を図るとともに、操縦士及び整備士を計画的に育成する。

- シミュレーターによる緊急操作等の訓練及び操縦士等の資格取得訓練
- ヘリコプターテレビシステム地上設備の更新
- 定期点検、燃料等



【警察施設費】

交番・駐在所改築事業 1億3,394万6千円

老朽化により建て替えが必要となった駐在所の改築等を行う。

- 改築等工事
  - ・ 男鹿警察署 若美駐在所（移転改築）
  - ・ 五城目警察署 大湊駐在所（現所在地改修）
- 改修に向けた設計委託
  - ・ 能代警察署 八竜駐在所



（改築イメージ）  
※令和7年3月築（大雄駐在所）

## 【一般警察活動費】

大規模災害対策事業 2,550万7千円

災害発生時の停電により信号機が停止し、道路交通が混乱することを避けるため、電池式信号機電源付加装置（リチウムイオン電池）を増強整備するほか、浸水した災害現場における救助活動や捜索活動に要する資機材を整備する。

- 電池式信号機電源付加装置
- 救命ボート
- 広域緊急援助隊訓練

電池式信号機電源付加装置



大規模警備対策事業 5,972万5千円

本年、本県において「第50回全国高等学校総合文化祭秋田大会」が開催されることに伴い、警備対策を講じる。



## 【刑事警察費】

特殊詐欺被害防止対策事業 365万2千円

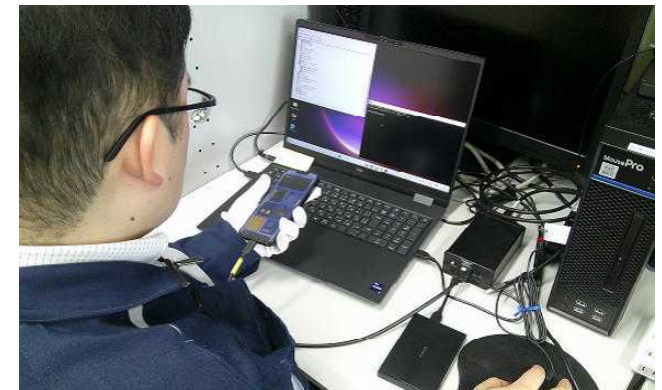
Web広告等により、SNSを利用した特殊詐欺等の手口と注意点を県民に広報し、特殊詐欺等の被害を防止する。

- 被害防止広報啓発Web広告
- 電子マネー被害防止封筒



サイバーセキュリティ戦略推進事業 881万円

悪質・巧妙化が進むサイバー犯罪に対処するため、サイバー犯罪捜査部門の基盤強化や多岐にわたる情報の分析精査に必要な資機材を整備する。



## 【交通指導取締費】

交通信号機整備事業 6億6,268万5千円

通学路等の危険箇所には信号機を新設するほか、道路の新設又は改良に伴い信号機を移設する。

信号制御機、信号柱及び信号灯器等の計画的な更新を行い、持続可能な交通安全施設の整備推進を図る。

- 信号機の新設、移設、建て替え
- 老朽化した信号制御機の更新
- 信号灯器の老朽化対策（LED化）



交通安全施設整備・維持管理事業 7億2,663万5千円

安全で円滑な交通環境を構築するため、交通規制に必要な道路標識を新設するとともに、交通事故が多発する主要幹線道路、小中学校付近の通学路を始めとした危険箇所について、道路標示の施工を推進する。

- 道路標識、道路標示等、安全施設の整備・維持管理



高齢者等にやさしい交通事故防止対策事業 529万6千円

高齢者等にやさしい交通安全施設を整備し、高齢者等が安全で安心して生活できる交通環境の整備を図る。

○ 経過時間付歩行者用灯器の設置



【債務負担行為限度額の設定】

大館警察署改築事業 52億8,113万5千円

現在の大館警察署庁舎は、昭和53年に建築されてから47年が経過し、建物、設備等の老朽化が著しく、事務室等の狭隘化も進んでいるため、新庁舎を現在地に建て替える計画である。

新庁舎は、令和12年度中の完成を目指しており、令和8年度に入札公告を行う必要があることから、関連経費の債務負担行為及びその限度額を設定するもの。

ヘリコプター維持管理事業 1,180万円

県警察ヘリコプター「やまどり」の電子機器について、令和9年度内に交換が必要となるが、受注後、納品まで16か月間を要すると見込まれていることから、令和8年度に契約を進めるため、関連経費の債務負担行為及びその限度額を設定するもの。